

聖隷三方原病院泌尿器科専門研修プログラム (聖隷三方原病院)

1 はじめに

本プログラムは、基幹施設である聖隷三方原病院と連携施設である浜松医科大学医学部附属病院は静岡県西部医療圏、中東遠総合医療センター・磐田市立総合病院は中東遠医療圏を担う総合病院で、地域に密着した医療を展開しています。また、連携施設である神戸大学医学部附属病院をはじめ、兵庫県立尼崎総合医療センター・兵庫県立がんセンター・関西労災病院は日本泌尿器科学会の拠点教育施設を満たす研修基幹病院であり、兵庫県下の各地域の中核病院です。基幹施設だけでも年間約 600 件の泌尿器科手術を行っており、連携施設を含めると、一般的な泌尿器科診療に加えて量的にも質的にも多彩な専門的診療を研修する機会が得られるプログラムとなっております。



プログラム統括責任者 聖隷三方原病院 泌尿器科部長 古瀬 洋

2 目的

基幹施設である聖隷三方原病院や連携施設の浜松医科大学医学部附属病院において、高度な医療に携わり、本邦の標準治療や先進的な医療を経験し学ぶとともに、地域医療を担う連携病院で広く一般泌尿器科診療の研鑽を積み、静岡県西部をはじめとした地域の医療事情を理解し、それぞれの地域の多様な泌尿器科の医療ニーズに幅広く対応でき、知識や技能だけではなく高い倫理性や人間性をも備えた、地域の支えとなる泌尿器科専門医になることを目指します。

3 研修病院群

(1) 専門研修基幹施設

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷三方原病院

(2) 専門研修連携施設

神戸大学医学部附属病院

浜松医科大学医学部附属病院

中東遠総合医療センター

磐田市立総合病院

兵庫県立尼崎総合医療センター

兵庫県立がんセンター

独立行政法人労働者健康福祉機構関西ろうさい病院

4 専攻医受入数

1名/年

5 研修期間

4年

6 研修計画（例）

本プログラムでは、4年間の研修期間のうち、原則として1年次は基幹施設である聖隷三方原病院、2-3年次は連携施設で研修を行います。

4年次は原則聖隷三方原病院での研修となりますが、専攻医の希望により大学院に進学することも可能です。

| | |
|---------|--------------------------|
| 専門研修1年目 | 聖隷三方原病院での研修 |
| 専門研修2年目 | 連携施設での研修 |
| 専門研修3年目 | 連携施設での研修 |
| 専門研修4年目 | 聖隷三方原病院での研修 もしくは 大学院への進学 |

7 問い合わせ先

聖隷三方原病院 臨床研修センター

E-mail: mk-kensyu@sis.seirei.or.jp

Tell : 053-439-1381

HP: <http://www.seirei.or.jp/mikatahara/>